

第4学年〇組 英語活動学習指導案

1 単元名 Let's Try! 2 Unit 7 What do you want ?

2 単元について

(1) 児童観

<省略>

(2) 教材観

児童はこれまでに、英語の音声や基本的な表現に慣れ親しみ、友達や ALT、HRT と簡単なコミュニケーションを図る体験を積み重ねてきている。

そこで、本単元では、児童がこれまでに慣れ親しんだ語彙や表現も使って、児童同士で二往復以上のやり取りをするような活動を設定する。何往復かのやり取りを経験し、言葉で通じ合うことの楽しさを十分に感じさせたい。

二往復以上のやり取りを実現するために、児童の興味・関心が高い食材を題材とする。また、扱う言語材料は、What do you want ? I want ~, please . だけでなく、How many ? や Do you like ~? などの表現も扱えるような場面を設定する。

〈 基本表現 〉 What do you want ? I want (potatoes), please .

How many ? (Two), please .

Here you are . Thank you .

〈 単語 (複数) 〉 野菜 (vegetable, onions, mushrooms, green peppers, tomatoes, cabbages, corn, carrots, cucumbers, potatoes)

果物 (fruits, melons, peaches, bananas, apples, pineapples, cherries, strawberries, oranges, kiwi fruits)

[既出] What's this ? It's (a fruit) .

Do you have (a pen) ? Yes, I do . / No, I don't . I (have / don't have) (a pen) .

果物、野菜、飲食物、文房具、色、数 (1 ~ 60)

(3) 指導観

本単元では、まず野菜や果物、飲食物の言い方に慣れ親しませる。その際、ALT のネイティブな英語での発音に触れながら、繰り返し発音練習に取り組む。単に発音練習をするだけでなく、身の回りの物を数えたり、ペアやグループ活動でのやり取りを織り交ぜたりしながら、楽しく練習し慣れ親しませることを心掛けていきたい。その際に、「ポテト」「トマト」等、普段何気なく使っている外来語と英語の発音の仕方の違いに気付かせるとともに、英語が身近な存在であることにも触れていく。

第1時の Let's Watch and Think では、映像を見比べて、日本や外国の市場の様子に興味をもたせるとともに、それぞれの国の文化の違いやそれぞれのよさにも目を向け、自国だけでなく他国も大切にすることを育ませたい。さらに、映像の中での英語でのやり取りにも注目させ、聞き取

らせていく。第2時や第3時では、Let's Try! 2 のアクティビティとして、ペアを作って友達にインタビューをしながらパフェやピザを作る活動を行う。児童同士の二往復以上のやり取りを何度か経験し、全児童が慣れてきたところで、第5時では、4-0マーケットを作り、買い物をする場面を設定する。お店屋さんとお客さんに分かれ、英語で注文をしたり答えたりすることで、実際の外国での市場を想定させる。マーケットに置かれる品物は、児童にとってできるだけ馴染みやすく聞きなれた英語のものにし、多くの固有名詞を覚えることよりも、会話ができることに重点を置き、より多くの友達とのコミュニケーションを楽しませていきたい。単元の導入でマーケットを作り、英語で会話をして買い物をするというタスクにも触れ、児童の関心を高めるだけでなく、第5時に向け、目的意識をもって活動に取り組むことができるよう促していきたい。

4月から、それぞれの単元の中で児童同士でのコミュニケーション活動を取り入れて学習してきているが、児童同士の二往復以上のやり取りは、初めての活動である。そのため、モジュールを活用して単語や会話文を繰り返し練習したり、教科書の活動だけでなく、それぞれの時間の中で扱う言語を用いた短いコミュニケーション活動を取り入れたりし、段階的に学習できるよう計画を立てる。また、日常生活の中のちょっとした場面で英語を使うことで、英語をより身近に感じながら、全児童が自信をもって活動できるようにしていきたい。さらに、児童同士で英語が聞き取れなかった際には、「Once more please.」とお願いしたり、数をジェスチャーで表現したり、「O.K.」と相づちを打ったりすることで、日本語に頼らず、実際に海外のマーケットで買い物をすることを意識させながら活動に取り組ませていきたい。

英語に苦手意識を感じている児童には、本単元では表現や複数形の音にこだわり過ぎずに、全児童が自信をもって取り組めることに重点を置き、話せた喜びやできたという実感を味わわせていきたい。そして、英語でのコミュニケーションに慣れ親しませるとともに、慣れない英語でも安心して会話のやり取りができ、失敗しても大丈夫というクラスの温かい雰囲気作りにも努めていきたい。

3 学校課題研究とのかかわり

研究主題： 「思考力、表現力、伝え合う力を高め、互いに学び合う子の育成」

～モジュール学習を活用した英語教育における指導の充実～

【仮説1】 モジュール学習において、楽しませながら英語の音声や文字、語彙、基本的な表現に慣れ親しませれば、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な知識及び技能を養うことができるであろう。

手立て① チャンツやゲーム、コミュニケーション活動を通して、内容に関する単語や表現に慣れ親しませる。

手立て② 基本的なあいさつを毎日練習したり、同じ質問を繰り返し取り入れたりし、スムーズに学習に入る。

【仮説2】 目的意識や必然性をもたせる学習を展開すれば、自分の考えや気持ちなどを伝え合う力を育むことができるであろう。

手立て① 第1時に単元のタスクを児童に伝え、それに向けて目的意識をもって学習に取り組めるようにする。

手立て② 単元のまとめでは、話す必然性のある場面を設定したコミュニケーション活動を取り入れる。

4 単元の目標

(1) 欲しい食材などを尋ねたり要求したりし、考えたメニューを紹介し合うとともに、相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 食材の言い方に慣れ親しみ、世界の市場の様子や様々な食材があることに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

(3) 食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

5 単元の指導計画（5時間）

時	目標	活動	使用表現・語彙	評価規準
1	・食材の言い方に慣れ親しみ、世界の市場の様子や様々な食材があることに気付く。	・何があるかな (p.26,27 を見て知っている食材の発表) ・【Let's Watch and Think】 ・【Activity 1】 p.28 教師と代表児童、代表児童同士のやり取りを見たり、一緒に尋ねたり答えたりする。 ・【Let's Chant】 What do you want ?	・果物 ・野菜 ・What do you want ? ・I want ○○s please. ・How many ? ・□□, please. ・Here you are. ・Thank you.	◎世界の市場の様子を見て、世界には様々な食材があること、文化の違いに気付いている。 【気】 <行動観察・振り返りカード>
2	・欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。	・【Let's Chant】 What do you want ? ・【Let's Play】 p.26,27 おはじきゲーム ・【Activity 1】 p.28 ペアになり、やり取りをしてパフェを作る。 ・【Let's Listen 1】 p.28 人物が自分のフルーツパフェの中身を紹介するのを聞き、線で結ぶ。	・果物 ・What do you want ? ・I want ○○s please. ・How many ? ・□□, please. ・Here you are. ・Thank you. ・Do you like ~? ・Yes, I do./ No, I don't.	◎欲しい物を尋ねたり要求したりしている。【慣】 <行動観察・振り返りカード>
3	・食材について、欲しい物を尋ねたり答えたりして伝え合う。	・【Let's Chant】 What do you want ? ・【Let's Listen 2】 p.29 音声を聞いて、缶詰のイラストと文字を線で結ぶ。 ・【Activity 2】 p.29 ペアになり、友達にインタビューをしながらオリジナ	・野菜 ・果物 ・What do you want ? ・I want ○○s please. ・How many ? ・□□, please. ・Here you are.	◎食材について、欲しい物を尋ねたり答えたりして伝え合っている。【コ】 <行動観察・振り返りカード>

		ルピザを作る。	• Thank you.	
4	• 相手に配慮しながら、自分のオリジナルピザを紹介しようとする。	• 【Let's Chant】 What do you want ? • 【Activity 2】 p.29 前時に作成したオリジナルピザを紹介する。	• 野菜 • This is my pizza. • I want ○○s. • I like my pizza.	◎相手に配慮しながら、自分のオリジナルピザを紹介している。 【コ】 <行動観察・振り返りカード>
5 本 時	• 様々な種類の物について、欲しい物を尋ねたり答えたりして進んで伝え合う。	• 【Let's Chant】 What do you want ? • 4-○マーケットで買い物をする。	• 野菜 • 果物 • 食べ物 • スイーツ • What do you want ? • I want ○○s please. • How many ? • □□, please. • Here you are. • Thank you.	◎様々な種類の物について、欲しい物を尋ねたり答えたりして進んで伝え合っている。 [コ] <行動観察・振り返りカード>

6 本時の学習活動（5 / 5 時間）

(1) 目標

- ・様々な種類の物について、欲しい物を尋ねたり答えたりして進んで伝え合う。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 展開

時	学習活動	指導者の活動		◎評価規準 ・指導上の留意点 ・モジュール学習との関連	資料	
		HRT	ALT			
はじめ 7分	1 Greetings ・挨拶をする。	・挨拶をする。	・挨拶をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちのよいあいさつを意識させる。 ・担任自らできるだけクラスルームイングリッシュを使う。 ・改めて今の気分を聞き、ジェスチャーをつけながら、自分の気持ちを表現させる。 	フラッシュカード	
	2 Questions ・About today	・児童が応えられているかどうか確認をする。	・児童に質問する。			<ul style="list-style-type: none"> ・ALT の問いかけを聞き、日にちや曜日、天気などの質問に答えられるようにする。 ・毎回、同じ質問を繰り返し行い、定着させる。
	3 Songs ・“Hello Song”	・ペアやグループができていないか確認しながら、児童と一緒に歌う。	・児童と一緒にジェスチャーをつけながら歌う。			<ul style="list-style-type: none"> ・相手の目を見て（アイコンタクトで）歌うようにさせる。 ・英語を学習するための雰囲気作りをする。

		<p>HRT : Let's sing a "Hello song" ! Are you ready ? S : Yes !</p>			
<p>展 開 33 分</p>	<p>4 Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HRT と ALT の会話の内容を聞く。 ・ 投げかけられた質問に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALT と会話をしながら、児童にも英語で投げかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単な英語を使って、単元の内容に合った話をするとともに、HRT や児童にも投げかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ “What do you want?” や “How many ~ ?” 等の表現を使った内容にする。 ・ 指導者同士のやり取りだけでなく、児童にも尋ねながら、関心を高めていく。 ・ リズムよく、はっきり歌うよう、声を掛ける。 ・ 苦手な単語は再度確認する。 ・ 児童の実態に応じて、児童だけで発音するなど、練習の形態を工夫する。 ・ 様々な固有名詞の単語や数を毎回繰り返し練習し、定着させる。 	<p>電子黒板 フラッシュカード</p>
	<p>5 Review</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前時に学習した内容を振り返る。 ・ Chant What do you want ? 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時の活動を思い出させる。 	<p>HRT : Do you remember last lesson ? S : Yes, I do. / No, I don't. HRT : What did you study ?</p>		

	<p>6 Main Activity</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">4ー〇 マーケットで買い物をし、料理に必要な材料を集めよう。</p> <p>(1)料理をつくるために、必要な材料を買ったり、お客さんに品物を売ったりする。</p> <p>(2)What's this? どんな料理が出来上がりそうか発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の説明をする。 ・ALTとデモンストレーションを行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>[店] Hello.</p> <p>[客] Hello.</p> <p>[店] What do you want?</p> <p>[客] I want ○○s, please.</p> <p>[店] How many?</p> <p>[客] □, please.</p> <p>[店] Here you are.</p> <p>[客] Thank you.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な児童やペアに適切な声かけをする。 ・数人を指名し、発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HRTとデモンストレーションを行う。 ・児童の様子を見て、支援する。 ・児童の実態に応じて、発音の支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを全員で確認する。 ・モジュール学習でも練習してきたことを確認しながら、英語での表現を繰り返し練習し、定着させる。 ・できるだけ英語を使いながら活動の説明をし、その後、デモンストレーションで再度ルールの確認を行う。 ・会話の際には、アイコンタクトやジェスチャーを心掛けるよう促す。 ◎様々な種類の物について、欲しい物を尋ねたり答えたりして進んで伝え合っている。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 (行動観察・振り返りカード) ・クラス全体の前で簡単な英語で発表させる。 	<p>カード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜 ・果物 ・その他の食べ物 ・料理 & 必要な材料メモ ・メニュー表
<p>まとめ</p> <p>5分</p>	<p>7 Looking back</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りカードに今日の反省や感想を記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを再度確認してから振り返りさせる。 ・よかったところを称賛し、できた喜びを味わわせながら、締めくくられるようにする。 	<p>振り返りカード</p>

<p>8 Greeting</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>HRT : That's all for today !</p> <p>S : Thank you</p> <p>Ms. .</p> <p>Thank you Mr. .</p> <p>HRT/ALT : Good bye !</p> <p>S : Good bye !</p>		
----------------------------------	--	--	--

7 板書計画

4-0 マーケットで買い物をして、料理に必要な材料を集めよう。

店員さん

Hello !

What do you want ?

How many ?

Here you are .

お客さん

Hello !

I want ○○s please .

□, please.

Thank you !

Let's チャレンジ！！

- ・ O.K.
- ・ One more please.
- ・ You are welcome.
- ・ Bye!

振り返りカード Unit 7 [What do you want ?]

4 - Name []

Date	Item	Looking back
① /	えいぞうを見て、世界の市場と日本のお店の違いに気付きましたか。また、果物や野菜の英語での発音ことができましたか。	◎ ・ ○ ・ △
	感想（今日の学習でできるようになったことや気付いたことを書きましょう。）	
② /	友達にたずねたり、答えたりしながら、パフェを作ることができましたか。	◎ ・ ○ ・ △
	感想（今日の学習でできるようになったことや気付いたことを書きましょう。）	
③ /	好きな野菜を聞いたり、数を尋ねたり、答えたりし、オリジナルピザを作れましたか。	◎ ・ ○ ・ △
	感想（今日の学習でできるようになったことや気付いたことを書きましょう。）	
④ /	オリジナルピザをクラスの友達にしようかできましたか。	◎ ・ ○ ・ △
	感想（今日の学習でできるようになったことや気付いたことを書きましょう。）	
⑤ /	4-0マーケットで料理に必要な材料を買ったり、品物を売ったりできましたか。	◎ ・ ○ ・ △
	感想（今日の学習でできるようになったことや気付いたことを書きましょう。）	

【STORE】

○野菜1

にんじん・かぼちゃ・レタス・コーン・ピーマン

○野菜2

玉ねぎ・トマト・きゅうり・キャベツ・マッシュルーム

○果物1

いちご・みかん・ブルーベリー・パイナップル・りんご

○果物2

バナナ・キウイフルーツ・もも・さくらんぼ・メロン

○何でも屋

ライスカレールー・ミート・たまご・ハム・チーズ・クリーム

○何でも屋

ソーダ・ゼリー・スポンジケーキ・チョコレート・ハンバーグ・パン・ラーメン

【料理】

*カレー (ライス・カレールー・にんじん・玉ねぎ・ミート・かぼちゃ・トマト)

*サンドウィッチ (パン・たまご・レタス・トマト・きゅうり・ハム・チーズ・マッシュルーム)

*フルーツサンド (パン・クリーム・いちご・バナナ・みかん・キウイフルーツ・ブルーベリー)

*フルーツポンチ (ソーダ・もも・パイナップル・さくらんぼ・りんご・みかん・ゼリー)

*サラダ (レタス・トマト・きゅうり・ハム・コーン・玉ねぎ・たまご・マッシュルーム)

*ケーキ (スポンジケーキ・クリーム・いちご・もも・チョコレート・メロン・キウイフルーツ)

*タンメン (ラーメン・キャベツ・にんじん・ピーマン・玉ねぎ・ミート・たまご・マッシュルーム)

*チーズバーガー (パン・ハンバーグ・チーズ・レタス・トマト・きゅうり・キャベツ・たまご)

*ピラフ (ライス・たまご・ミート・レタス・にんじん・玉ねぎ・コーン・マッシュルーム)

*やきそば (麺・にんじん・玉ねぎ・キャベツ・ピーマン・ミート・たまご)

*ピザトースト

料理名： サンドウィッチ

かならず買う物

この中から選んで買う物（自分で考えてみよう！）